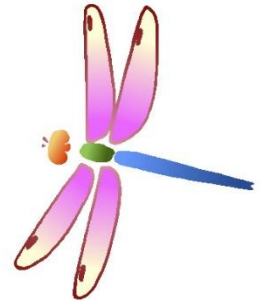
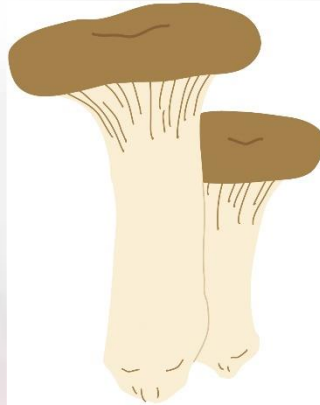




コロナ渦でなかなか法事が勤められずに気にされていましたが、この度勤められてホッとされたようでした。お寺に来られる時はいつも仲良くご家族揃って来て下さいます。お子さんも少し見ないうちにあつという間に大きくなられていてビックリです。2人とも法事のお勤めの間静かにしていて、とても良い子でした。



へたっぴではありますが、作ったアンパンマンのバッグをプレゼントしました。お姉ちゃんは聞いてみるとリクエストがあったのでドキンちゃんです。喜んでもらえて嬉しかったです。また来てね〜(´-)-☆



この度、永代経の懇志をあげて下さいました。お寺に来ていただき、お彼岸のご縁もあって開關法要(かいびやくほうよう)を勤めさせていただきました。ご姉弟でお参り下さいました。いつもお寺にご丁寧にして下さる御門徒さんです。

**永代経とは、**

門信徒の方々によるご懇念によって、お寺が護持され、お念仏のみ教えが永代に受け継がれていく法要のことです。

「私」が仏縁に出会い、お念仏のみ教えを喜ばせていただいたのと同様に、子孫も出遇えるように、法要をご縁として仏恩報謝の心を表すことであり、その心はやがて子や孫に受け継がれ、み教えを聞き広めるご縁となります。

つまり、ご法儀を大切にされる方々の思いが、永代経法要であると申せます。9月20日の法要は彼岸会と同時に永代経法要でした。

**また、開關法要とは、**

永代経懇志を上納されてから、はじめてお寺でお勤めする法要のことを言います。

